



# Challenge

No.5

呉市立蒲刈中学校  
第2学年通信  
令和4年5月10日

## 楽しかった遠足

4月28日(木)晴天の下、小中合同遠足を行いました。中学生の皆さんは、小学生を気遣いながら目的地に向かい、帰校することができました。

大津泊庭園では、生徒会執行部が考えたレクリエーションを小学生と一緒に楽しみ、昼食後に中学生は、学年対抗の「ドッチビー」で白熱したゲームを行いました。



ドッチビーで奮闘中!

### 〈遠足の感想〉

- ・僕の班は、中学生が2人しかいなくて一人で3人の小学生を担当して大変だったけど楽しめた。
- ・普段話をする事のない小学生と交流ができ、仲良くなった。
- ・小学生と話をしてながら歩いて楽しめたし、お弁当も美味しくずっと笑顔でいられた。

## 運動会のチーム、決定!

来る5月22日(日)小中合同運動会が行われます。昨年度は無観客で行われましたが、今年度は保護者の皆様に観覧していただくことができる予定です、みんな練習を頑張っています。例年のように、学年の縦割りで紅白に分かれて競います。

2年生に関わるところのみを次に掲載します。

### 【紅白組分け】

紅組	白組
石原くん	藤本くん
鏡味くん	船田くん
小寺くん	加計さん
岩崎さん	籾岡さん
高島さん	日浦さん
船田さん	

### 【紅白リレー 走順・チーム】

赤1	白1	赤2	白2	走順
小学生	小学生	小学生	小学生	10
3年生	藤本くん	高島さん	3年生	11
岩崎さん	1年生	1年生	船田くん	12
1年生	加計さん	鏡味くん	1年生	13
1年生	籾岡さん	3年生	1年生	14
3年生	3年生	小寺くん	3年生	15
3年生	日浦さん	船田さん	1年生	16
1年生	1年生	高島さん	3年生	17
3年生	3年生	石原くん	3年生	18



### 【よしゃこいメンバー】

それぞれのチームは、小学生と中学生で構成されます。

TEAM Y	TEAM S	TEAM K	TEAM I
藤本くん	小寺くん	船田くん	石原くん
加計さん	岩崎さん	日浦さん	鏡味くん
	船田さん		高島さん
			籾岡さん

中2年生は小3、4年生と学年競技を行います。競技内容は、当日まで楽しみに待っていてください。

## 「かまちこ」の独り言

パソコンを使う機会が多くなりました。それに伴って手書き文字が少なくなっているのはとても残念です。(このように言う私も、学年通信をパソコンで作成しているので残念な一人に入りますが)

先日、国語の授業で「敬語」について学習しました。敬語は相手に対して敬う気持ちを言葉に表したものです。それと同じように、手書き文字も自分の気持ちを相手に伝える上でとても大切な存在です。全国の中高生を対象に、心に響いた「ことば」と、そのエピソードを募った「私の折々のことばコンテスト2021」の中学部門で、広島大附属福山中3年の加藤里桜さん(14歳)の「手紙っていいね 母」の作品が佳作に選ばれました。想いを伝えるという点でとても興味深かったので、皆さんに紹介します。

手紙っていいね  
母

私は父の仕事の関係で小学1年からの約5年間をアメリカで過ごした。私が帰国する時、4年生から毎日一緒に下校していた男子から手紙をもらった。口下手な彼が、私の好きな桜のカードを選び、それいっぱい文字を書いてくれた。そして、そこには一緒に下校した日々が、彼にとっても大切な時間になったことが、素直な言葉でつづられていた。消しゴムで消された文字の上に文字が重なっているのを見ると、何度か書き直しながら書いてくれたのだらう。その気持ちに涙があふれた。母がずっと背中を手をのべて、この言葉を言った。SNSの便利さを否定するつもりはない。しかし、紙を選び、相手への「想い」が文字から伝わる手紙が、私は好きだ。



男の子は別れのあいさつだけでなく、下校中に色々な話をしたこと、それが全て楽しい思い出で、出会えてよかったとつづっていた。文章の内容だけでなく、自分が好きな桜のカードを選んでくれたこと、思いを伝えるために何度も書き直してくれたことがうれしくて、涙があふれたという。帰国後に送った返事には、彼が好きなヒマワリと日本人形があしらわれたカードや便箋(びんせん)を選んだ。

手紙を書き始めたのは小学1年の時。現地校に通い始めたころで、筆まめな母と2人、辞書を引ながら手紙を書き、英語の様々な言い回しも学んだ。毎年、クリスマスなどには先生や同級生にカードを送った。今もやりとりは続き、通学の列車の中でもペンを走らせる。受け取った手紙は大切に保管している。

「手紙」は受け取る人が好きだった花や色を思い出すことから始まる。便箋や封筒を選び、何色のペンで書くかを考える。「相手のことを思っていることが伝わるはず。私もそうだったから」

もちろん電子メールや通信アプリも利用する。米国の友人とも、すぐ近くに居るような速さでやりとりができる。でも、文章の内容以外で色々なことを感じられる手紙が好きだ。文字の書き方などを通して、互いの成長も感じられる。時間はかかるけれど、一通に様々な情報が詰め込まれた手紙は、母の言葉どおり「いいな」と思う。(出典：4月7日朝日新聞)

## 4月24日 授業参観で頑張ったこと

- ・発表を頑張りました。お母さんたちが後ろにいて緊張したけど、1回だけでも発表できて良かったです。
- ・今回の授業では発表しようと思っていました。2回発表できました。これを続けていきたいです。
- ・今回は、お母さんたちに見られていても緊張せずに、自分らしく集中して授業に取り組むことを目標にしています。それができました。次は発表もできるようになりたいです。
- ・ノートの字を丁寧に書くことを頑張りました。私の席は、参観の人が近くにいるところを見られて緊張しましたが、ちゃんと書くことができました。
- ・今回の授業参観では、発表することと姿勢を良くして授業を受けることを頑張りました。

